

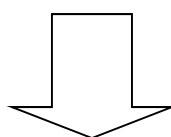
## 方策2に係る検証・評価結果

資料2

### 方策名「観光農園や体験農園の充実・強化と観光まちづくりとの連携」

#### ○ [グループ別意見概要]

グループ	対 処	見直し・改善点の概要	想定される実施団体
A	取組みの継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉熱を利用したの園芸作物の栽培。</li> <li>・上記のために土地を提供してくれる人や生産に従事する人を募集する。</li> <li>・収穫体験等をPRしてゆずのオーナー制度を拡大する。</li> </ul>	
B	取組みの見直し →「観光農園等を運営する組織の構築」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕作放棄地を借り上げて、観光農園として活用する。</li> </ul>	新規に組織を設立
C	取組みの継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いちご農家の集積がある周辺の道路を「いちご街道」等と名付け、観光地的な雰囲気演出する。</li> <li>・農協の関係する各部会との協議を行い、協力を求める。</li> </ul>	農協の女性部等 農業関係者



#### ○ [意見の総括]

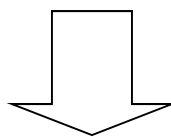
見直し・改善点の概要	想定される実施団体
<p>① <b>地域の特性の活用</b>⇒先進事例の調査等により、具体的な手順や採算性の検証など、課題を解決したうえで、温泉熱を利用したの園芸作物の開発等、地域の特性を活かした取組みを行う必要がある。</p> <p>② <b>観光農園の採算性の精査</b>⇒観光農園化するよりも、農協等へ出荷している現状のままの方が安定した収入を得られるとの声が根強いので、先進地の事例を研究したり、専門家に意見を求めるなどして、観光農園化した場合の採算性を精査する必要がある。</p> <p>③ <b>既存の取組みの検証・拡大</b>⇒一部地区でのゆずのオーナー制度の現状を把握し、上河内地域全体に取組みを広げることができるかどうか検証し、可能であれば取組みを拡大して、地域全体の活性化につながるよう、取組みの工夫や拡大を図っていく必要がある。</p> <p>④ <b>関係団体との連携</b>⇒耕作放棄地の借り上げのため、農地保全が主たる目的である(株)「JAアグリうつのみや」等関係する団体、機関と連携して行うことが必要である。</p> <p>⑤ <b>地域を挙げての機運の醸成</b>⇒観光客に立ち寄って欲しい場所に分かりやすい愛称を設定したり、観光農園を管理、運営する新組織を設立したりするなど、新しい発想で、地域全体で取り組んでいく必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農協（女性部等）</li> <li>・農業者団体</li> <li>・新規に組織を設立</li> </ul>

## 方策4に係る検証・評価結果

### 方策名「地域資源を活かした観光振興」

#### ○ [グループ別意見概要]

グループ	対 処	見直し・改善点の概要	想定される実施団体
A	取組みの継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽黒山の登山道，周辺道路の整備。</li> <li>・宇都宮ブリッツェンと提携してサイクルロードイベントを開催。</li> <li>・既存の歩こうマップ等の周知。</li> </ul>	
B	取組みの見直し →各団体の連携を密にする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇都宮ブリッツェンと共同で自転車関係のイベントを開催。</li> <li>・農産物の収穫祭を開催。</li> <li>・地域交流館（梵天の湯）に観光案内所の機能を持たせるなど，地域の観光資源についてのPRの充実。</li> </ul>	宇都宮市（スポーツ振興課，観光交流課） まちづくり協議会
C	取組みの継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆずやいちごととらわれず，地域の特産品を選定する。</li> <li>・地域交流館（梵天の湯）を拡充してトイレや特産品の販売場所を増設し，また，地域の観光等の情報を発信するなど，「まちの駅」のような機能を持たせる。</li> </ul>	温泉振興会 農業関係者



#### ○ [意見の総括]

見直し・改善点の概要	想定される実施団体
<p>⑥ 様々な団体との連携⇒多くの参加者や観覧者が集まるイベントを開催して地域の活性化を図るため，宇都宮ブリッツェンのような知名度の高いプロスポーツチーム等，様々な団体と連携する必要がある。</p> <p>⑦ 観光地やその周辺の道路の整備⇒来訪者の増加や地域住民の交通安全の向上を図る他，自転車関係のイベントを開催しやすくして，多様な地域活性化の可能性を確保するため，羽黒山やその周辺の道路の整備をする必要がある。</p> <p>⑧ 地域の特産物の見直し⇒米，フルーツトマト，アスパラガス等も地域内での生産が盛んなため，ゆずやいちごととらわれず，特産品を選定する必要がある。</p> <p>⑨ 農産物関係のイベントの開催⇒様々な農産物の存在を地域の内外にPRするため，収穫祭などのイベントを開催する必要がある。</p> <p>⑩ 地域情報の広報体制強化⇒地域交流館の機能を拡充して，トイレや休憩場所の更なる充実や特産品の販売場所の増設や，観光案内所としての機能の付加等，「まちの駅」のように位置づけ，「歩こうマップ」等既存のパンフレット等をより有効に活用して，観光等，地域情報の広報体制を強化する必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会</li> <li>・温泉振興会</li> <li>・農業関係者</li> <li>・宇都宮市（スポーツ振興課，観光交流課）</li> </ul>